

福岡県糟屋郡須恵町

「会社の見える化」と「社員主体経営」の推進により経営改革

金属加工業として大正3年に創業、2014年に100周年を迎えた。精密板金分野の総合加工メーカーとしてステンレス・アルミ・鉄等の折曲加工・レーザー加工・タレパン加工・溶接組立加工を中心に、食品関連機器・医療関連機器・IT関連機器・一般産業機械など各分野における金属パッケージ類の製作を行う。100年で積みあげてきた技術・実績・信頼や「考える」「挑戦する」を合い言葉に、「200年企業」を目指し成長を続ける。

●所在地	福岡県糟屋郡須恵町大字上須恵1495-1	●設立	1914年
●電話/FAX	092-932-4166/092-932-5951	●資本金	6,300万円
●URL	http://belltechno.co.jp	●従業員数	98人
●代表者	代表取締役社長 前田 努		



変化を恐れず挑戦できる社風を築き、多様な人材が戦力化

「社員主体経営」は、社員自身の仕事が経営に貢献していることを実感できる「働きがい」のある風土創りにもつながっている。社員のエンゲージメントの高さは、委員会等様々な自主活動でも発揮され、「働き方改革実行委員会」では時間外労働削減に向けた取組を進めるほか、今後は「未来塾」として、経営方針を学び、課題分析や新規プロジェクト提案を行う勉強会を開始予定。女性・シニア・障がい者・若者等、多様なキャリア・価値観を受入れ、互いに高め合うことで、変化を恐れず挑戦できる環境を築き上げている。



「働き方改革実行委員会」の様子

経営チェックシート、経営計画発表会を導入し社員主体で成長

全社員が会社・経営陣を評価する「経営チェックシート」を導入。経営陣と社員の距離が縮まり、経営に関心をもつ社員が増加。課題は翌期の改善目標に掲げる。並行して、社員主体で、経営計画書を作成し「経営計画発表会」を開催する等、働きがいや自律的な成長を促す仕組づくりを行った。PDCAサイクルにより毎年レベルを高めることで、取組開始から10年で売上高1.6倍・収益5倍・社員数2倍まで成長。



「経営計画発表会」の様子

社員一人ひとりの技能レベル向上や多能工化で生産性を向上

社長が全社員と個人面談を実施するほか、人材育成の仕組を全社員で考え、積極的に導入。今年度の新たな取組として、新入社員が2年目を迎える際、「成長の認定式」を開催。経営陣が見守るなか、先輩社員が新入社員の1年間の成長過程を評価し、さらなる意欲向上を促す。また、国家資格の取得を奨励しており、受験費用負担や実技練習のための自社設備開放等全面的に支援し、現場のほとんどの社員が複数の国家資格を有する。一人ひとりの技能レベル向上や多能工化が、高い技術力を支え、生産性向上にもつながっている。



多数の国家技能検定試験合格者実績